

BALL TEST DATA

【セールス資料】

BALL NAME: OMEGA CRUX

COLOR: WHITE / COPPER / GRAPHITE

COVER STOCK: GI-20™ PEARL REACTIVE

RG:2.50(MED/15P) ∠RG:0.052 (MED/15P) Init.Diff 0.017 CRUX PRIME

FACTORY FINISH: 2000-Grit ABRALON®

TRACK FLARE POTENTIAL : 6" plus(HIGH)

BACK END:19 (1-20) MAX LENGTH: 16 (1-20)



2019年12月4日

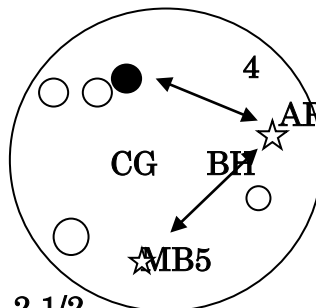
レイアウト

OMEGA CRUX

O	LONG			
I	MEDIUM			
L	SHORT			
		Light	Medium	Heavy

適正レーンコンディショニンググラフ

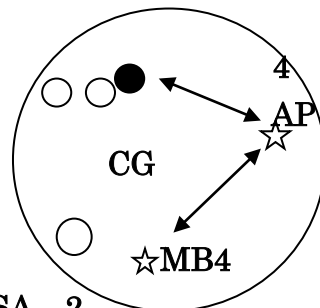
【MEDIUM OIL 編】



PSA 2 1/2

CA52 度

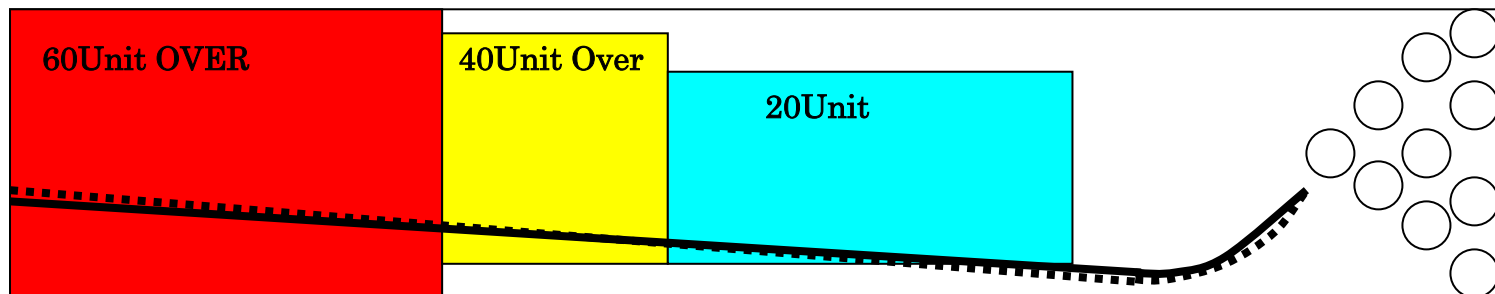
フラー幅 最大 6 1/8・間隔 1/8



PSA 2

CA52.度

最大 6 1/4・間隔 1/8



0F

比較品ライン

15F

OMEGA CRUX

27F

CRUX PRIME

45F

【製品比較表】

曲がり度	1	2	3	4	5	曲がり方	アー	ク	1	2	3	4	5	シャープ
スキッド	1	2	3	4	5	オイルの強	1	2	3	4	5			
ピンアクション	1	2	3	4	5	テスト品	○	比較品	△					

*上記の数字は、1側が少ない(短い・弱い) 5側が強い(大きい・長い)

【ボール総合評価】

今回の CRUX は本来このシリーズ製品が持っているポテンシャルが発揮されていて、オイルに負けない中盤からバックエンドの転がりを見せブレイクポイントからの過激な反応も抑えられているので曲り的には少なく感じると思いますが、扱いやすさ重視のボールに仕上がっています。

【ここがポイント】



CRUX に内蔵されているカタリストコアは、前作 CRUX PRIME でも感じたのですが中盤の転がりが安定しているのでバックエンドでのブレが少ない分、私は幅取らない投球ラインを攻めた方が安定していました。曲がらないと言う訳ではないのですが、無理なレーン幅を取るよりイメージが良かったのです。最近の USA カタログ版は全体的にアーク状な動きを推奨しているようで、転がり感を優先させる事でバックエンドでの継続性のある転がりで曲りもストロングアークになる分、角度が余りなくてもピンアクションが強く得られる感じですね。テスト時もレーン手前にオイルを多く足したのですが、ボールの動きに影響が見られない程オイルには強いと感じました。キャリーダウンにも強いですよ。

発売予定：2020年2月中旬 テスト協力センター：本八幡ハタボウル

販売価格 ￥52,000 円 (税別)

テスター 石原 章夫プロ【HIGH SPORTS 専属契約プロ】